

スマート・プロッター

「すらら」作図機能付きドリル 操作マニュアル

2016年9月29日(木)



実線・補助線ツール



実線



補助線



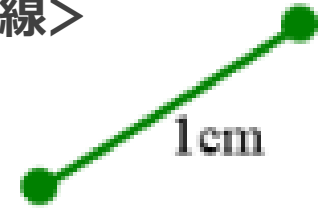
- ①線の始点となる場所をクリックし、
- ②終点となる場所をクリックで描画
(タブレット版では、ドラッグで操作)

【注意】

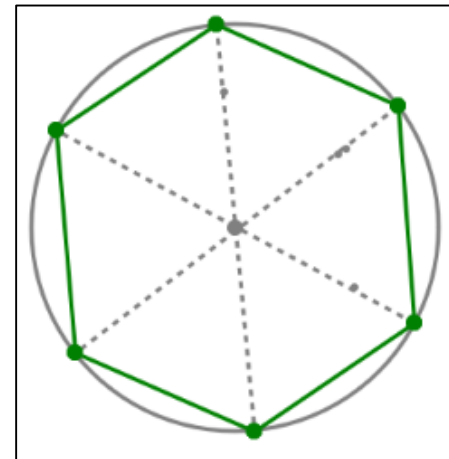
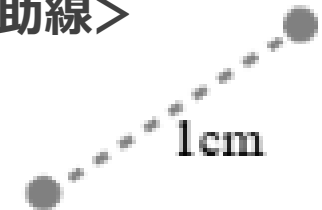
問題によって、実線で描くべき線と補助線で描くべき線が指定されていることがあります。

例えば、右図（正六角形の作図）では軌跡を補助線ツールで描き正六角形は実線ツールで描くようにしてください。

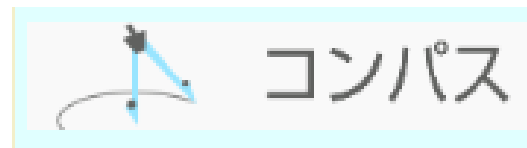
<実線>



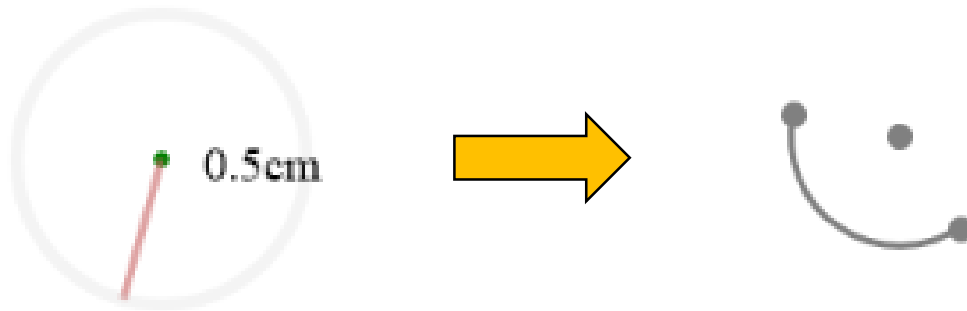
<補助線>



コンパスツール



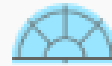
- ①基準点（コンパスの中心をあてたい点）をクリック
- ②測りたい半径を決定し、クリック（タブレット版ではドラッグで操作）
- ③弧を描きたい始点をクリック
- ④終点をクリックすると、描画。（始点をクリックすることで円が描けます）



【注意】

設問上、回答に必要なのない印をつけてはいけません。

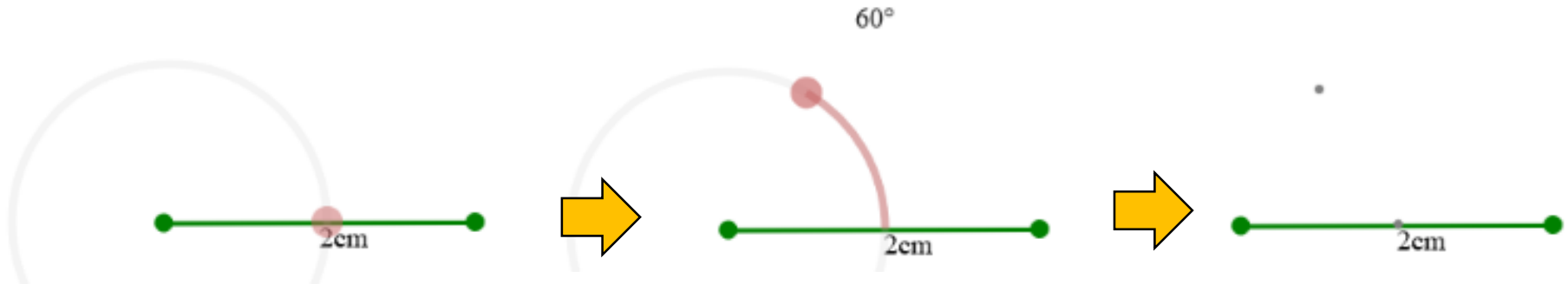
分度器ツール



分度器



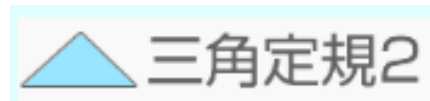
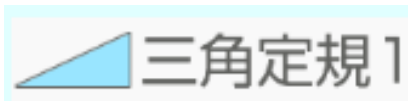
- ①基準点（分度器の中心をあてたい点、角の頂点または線上）をクリック
- ②測りたい角の始点をクリック
- ③印をつけたい角度をクリックすると、印がつきます。



【注意】

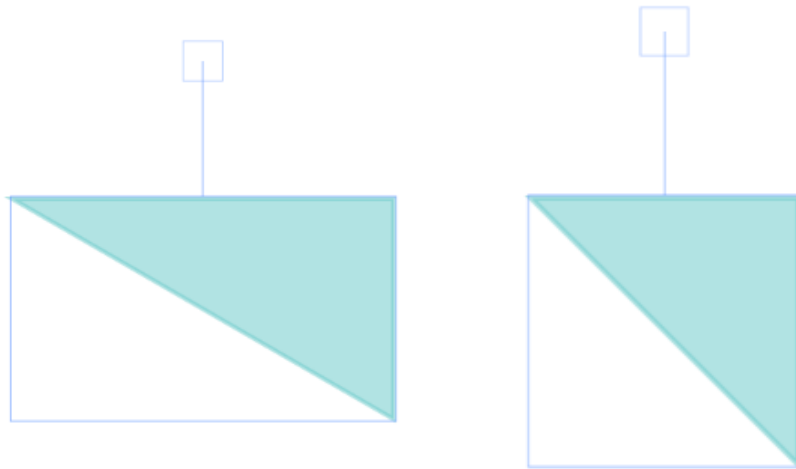
設問上、回答に必要なのない印をつけてはいけません。

三角定規ツール



- ① 「三角定規1」「三角定規2」ボタンを押すと、それぞれの三角定規が表示・消去されます。
- ② 「選ぶ」ボタンで三角定規を選択・移動させることができます。

三角定規上部のつまみ部分をドラッグすることで、三角定規の向きを変えられます。



【注意】

設問によっては、三角定規の
あて方を判定すること
があります。



その他ツール

グラフを描く問題では、
方眼用紙やグラフ用紙の中をクリックすることで
点や目盛りを取ることができます。

